

第44回2019JPS展

講演会

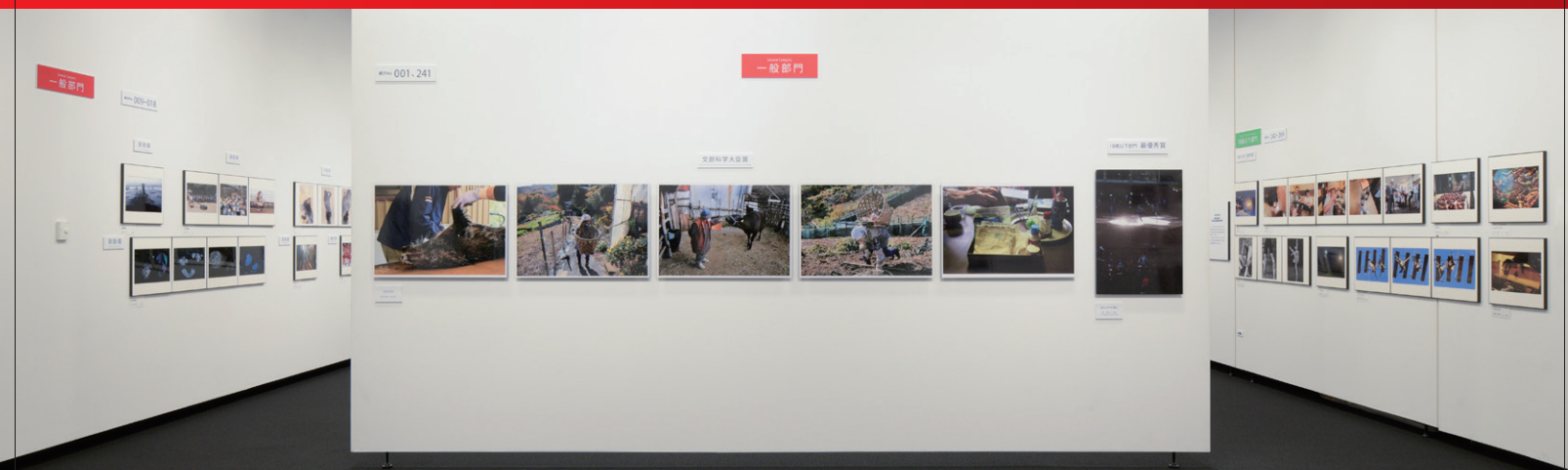
気鋭の写真家による 第44回2019JPS展 入賞作品講評!!

進行タイトル

- ・なぜこの写真作品が上位入賞したのか?
文部科学大臣賞/東京都知事賞/金賞/銀賞/銅賞
- ・作品制作における注意点
- ・適切なフレーミングの大切さとは?
- ・様々な公募展での問題点
- ・写真撮影におけるルールとマナー
- ・質疑応答、他

出演者 榎並悦子・大西みつぐ・清水哲朗
(第44回2019JPS展審査員)

司会進行 吉永陽一 (JPS 会員)



2019年 **5/18** (土) **15:00~16:30**

定員: **190名** (無料、当日10時より1Fホール受付にて整理券配布)

東京都写真美術館 1Fホール

東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内



榎並悦子

京都市生まれ。学生の頃より写真家・岩宮武二、高田誠三両氏に師事。大学卒業後、岩宮武二写真事務所を経てフリーに。国内外を問わず旅することが大好きで、「一期一会」の出会いを大切に、人物や自然、風習、高齢化問題など幅広いフィールドをしなやかな視線でとらえ続けている。アメリカに暮らす小人症の人々取材した写真集『Little People』で第37回講談社出版文化賞受賞。



大西みつぐ

1952年、東京深川生まれ。1974年、東京総合写真専門学校卒業。1970年代から生まれ育った東京の下町、湾岸地域などを中心に、そこに暮らす人々の生活をカメラに収め続けている。1985年に『河口の町』他で第22回太陽賞、1993年に『遠い夏』他で第18回木村伊兵衛写真賞を受賞。



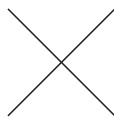
清水哲朗

1975年横浜市生まれ。日本写真芸術専門学校卒業後、写真家・竹内敏信に師事。23歳独立。独自の視点で自然風景からスナップ、ドキュメントまで幅広く撮影。2005年『路上少年』で第1回名取洋之助写真賞受賞。2012年モンゴル取材をまとめた『CHANGE』を現地で上梓(500部限定)。2016年、写真集『New Type』を発行。



講師

こざわ たいち
小澤太一



しみず てつろう
清水哲朗



2019
JPS展

東京展
イベント

2019年 **5/26** (日)
13:00~16:00

東京都写真美術館 1Fスタジオ
および 2019JPS展会場
参加費 1000円 (JPS展入場料込み)
定員 30名

*要事前申込み。
定員に達した場合はご連絡いたします

写真家と 一緒に JPS展を みにいこう!

今年のJPS展は
写真展スペシャルトークを行います!
講師は小澤太一氏・清水哲朗氏。
個展開催やコンテスト審査員など
経験・実績ともに豊富な両講師が、
写真展に対する想いや
経験などをお話します。

●
そのあとはJPS展会場にて、
両講師と一緒に会場を巡る
ギャラリートークも開催いたします。
定員は先着順30名です。
写真展スペシャルトークを
お楽しみください。



申込は JPS ホームページの「申込フォーム」または「FAX」にてお願いいたします (事前申し込みが必要です)。
【ホームページ】 <http://www.jps.gr.jp/2019jps-tokyo-event/> 【FAX 送信先】 03-3265-7460

(ふりがな) お名前		職業 / 所属団体 / 勤務先 / 学校名	
住所			
電話番号 (当日連絡可能な番号)	FAX	e-mail	

※ご記入頂いた個人情報の取り扱い、当イベントのご案内の範囲とし、慎重に管理いたします。